

TV出力機能付き USBカードリーダー

Easy Theater

EST-DPRW

ユーザーズガイド

I-O DATA

もくじ

テレビに接続するときのご注意	2
Windows パソコンで使用するとき	4
Macintosh で使用するとき	13
困ったときには	16

© 2002 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

EST-DPRW-P01

テレビに接続するときのご注意

本製品は、デジタルカメラで撮影された JPEG ファイルをテレビに表示することができます。以下の点にご注意ください。

●本製品が表示できる画像サイズは 640×480 ～ 2832×2128 です。

- ・上記サイズよりも小さい、または大きいサイズ
- ・極端に縦長、横長のサイズ
- ・ドット数が奇数のサイズ

等は正常に表示できない場合があります。また上記の範囲内でも、画像の一部がテレビ画面から切れる場合があります。

●日本語(全角)のファイル名、フォルダ名がメモリーカードの中にあると、テレビで表示するとき正常に動作しない場合があります。半角英数字をお使いください。

またデジタルカメラによっては、日本語のファイル名、フォルダ名がメモリーカードの中にあると、正常動作しないものがありますので、ご注意ください。

●フォルダの階層は最大10段階まで対応しています。

●拡張子が「jpeg」のファイルは表示できません。

(表示できるのは「jpg」の拡張子です。)

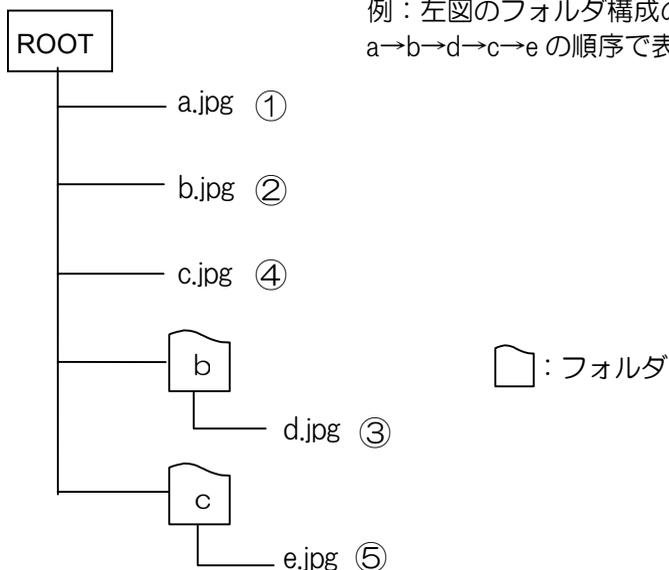
●プログレッシブ圧縮の JPEG ファイルは表示できません。

●JPEG 以外の形式の画像ファイルは表示できません。

- テレビに表示する画像は、ファイル名(フォルダを含む)の順に表示されます。詳しい表示順序の説明は【困ったときには】(19 ページ)を参照してください。

JPEG画像の表示順序

メモリーカードの構造



- 本製品はサムネイル情報を保存するため、メモリーカードに「TV Thumbnail Cache」フォルダを自動的に作成します。

Windows パソコンで使用するとき

本製品は、USB でパソコンと接続することができます。これにより、記録された画像を本製品からパソコンに転送して保存したり、パソコンに保存してある画像を本製品に転送することができます。

Windows 98/98 SE では、ドライバをインストールする必要があります。本製品をパソコンに接続する前に、下記の手順に従って、ドライバをインストールしてください。

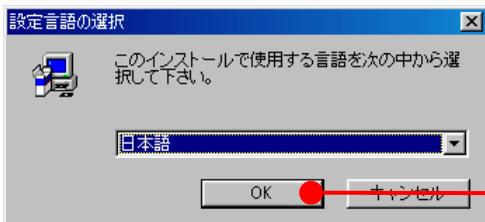
Windows XP/2000/Me、Mac OS、Mac OS X をご使用の方は、標準で組み込まれているソフトウェアが本製品を認識しますので、【2 パソコンで使う】へお進みください。

1 インストールする (Windows 98/98 SE のみ)



ここではまだ、本製品をパソコンに接続しないでください。インストール終了後、接続してください。

- ① Windows 98/98 SE を起動します。
- ② サポートソフト CD-ROM を、CD-ROM ドライブに挿入します。
- ③ CD-ROM 内の  アイコンをダブルクリックしてインストーラを起動します。
Usbst98
- ④ 最初にインストーラの言語の選択画面が出ます。そのまま[OK]ボタンをクリックして、次へ進めてください。



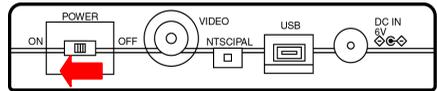
クリック

- ⑤ [次へ]ボタンをクリックします。必要なファイルを、ハードディスクへコピーします。
- ⑥ [完了] ボタンをクリックします。自動的に再起動します。

以上でインストールは終了です。サポートソフト CD-ROM を取り出して、[次ページ【パソコンで使う】](#)へお進みください。

2 パソコンで使う

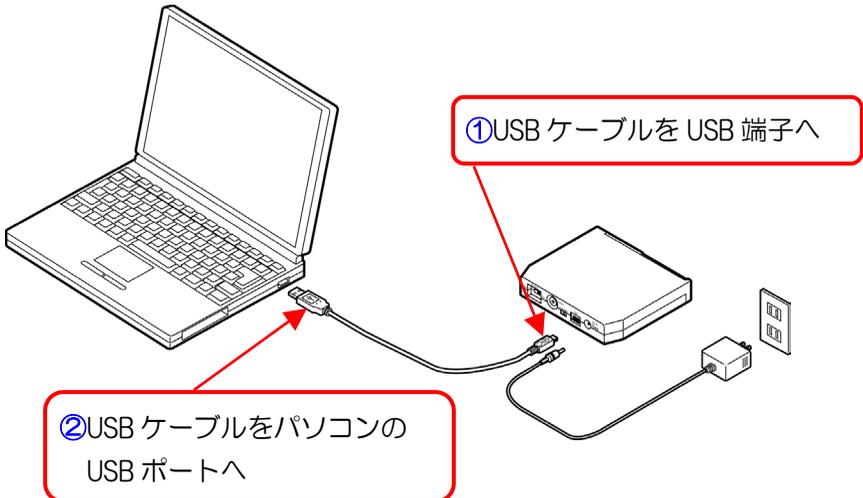
- ① AC アダプタをコンセントにつなぎます。
- ② ご使用のメモリーカードの種類に合わせて前面のスライドパネルをスライドします。
- ③ 本製品の電源を入れます。
パワー・アクセスランプが緑色に点灯します。



メモ パワー／アクセスランプの状態

- ・ 消灯----- 電源切
- ・ 緑点灯--- 電源入
- ・ 赤点滅--- アクセス中

- ④ 本製品の USB ポートとパソコンの USB ポートを添付の USB ケーブルで接続します。



- ⑤ 本製品が自動的に認識されます。

⑥ リムーバブルディスクアイコンが追加されます。



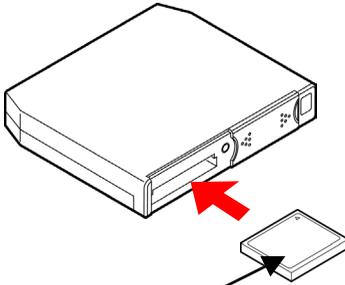
Windows 2000/Me/98 の場合



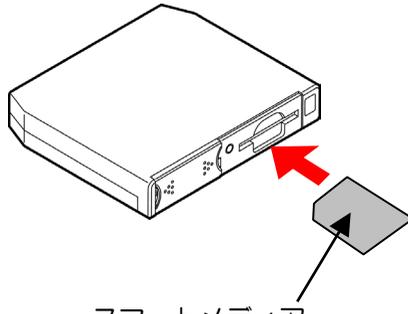
Windows XP の場合

⑦ メモリーカードを挿入します。

メモリーカードは、正しい向きで、速やかに奥まで挿入してください。ゆっくり挿入したり、途中で止めたりしますと、正しく認識できない場合があります。



コンパクトフラッシュ、
マイクロドライブ
ラベル面を上にして CF 挿入口
に挿入してください。



スマートメディア

金色の接点面を下にして SM 挿入
口に挿入してください。

⑧ 本製品をハードディスクのように、一つのドライブとして読み書きできます。

⑨ 操作が終了したら、**次ページ【取り出し操作】**の手順で、メモリーカードを取り出します。

⑩ **10 ページ【取り外し方】**の手順で USB ケーブルをパソコンから取り外してください。



前面のスライドパネルをスライドする場合は、USBケーブルを取り外し本製品の電源を切ってから行ってください。

取り出し操作

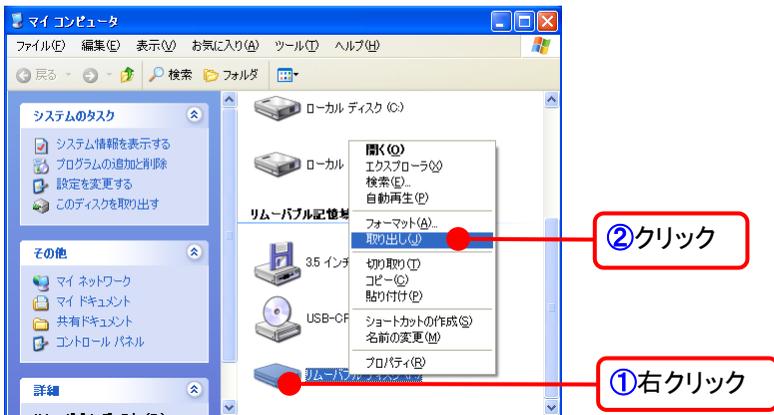
取り出し操作を行う前に、パワー／アクセスランプが点滅していないことをご確認ください。取り出し操作は、マイコンピュータから、取り出しを行うメモリーカードのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから[取り出し]を選択します。



取り出し操作を行わないまま、メモリーカードを取り出しますと、ブルーバックのエラー画面が表示されたり、メモリーカード上のデータが壊れたりすることがあります。

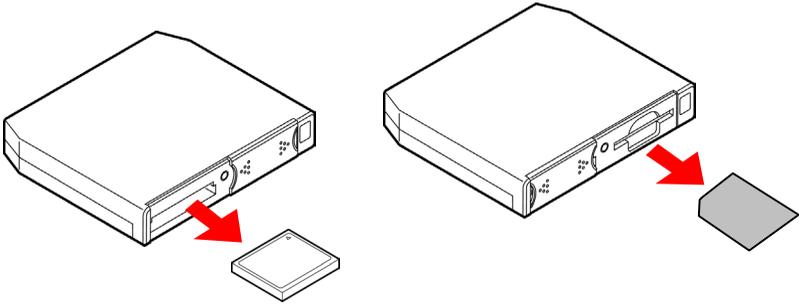
- ① [スタート]→[マイコンピュータ]の順にクリックします。
※Windows 2000/Me/98 の場合は、[マイコンピュータ]をダブルクリックします。
- ② [リムーバブルディスク]アイコンを右クリックし、[取り出し]をクリックします。

▼Windows XP の「マイコンピュータ」の画面例



③ メモリーカードを取り出します。

取り出しボタンはありませんので、手で取り出してください。



取り外し方

メモリーカードを抜いてから下記の要領で本製品を取り外してください。

- パソコンの電源が入っていない状態：
そのまま本製品のUSB ケーブルをパソコンから抜いてください。
- パソコンの電源が入っている状態：
取り外す方法はOSにより異なります。お使いのOSの「終了手順」を行って、本製品のUSB ケーブルをパソコンから抜いてください。



「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

Windows XP の場合

■終了手順 ■

- ① 画面右下のタスクトレイのアイコン  をクリックします。



クリック

- ② 表示された[…ドライブ(X:)を安全に取り外します]をクリックします。

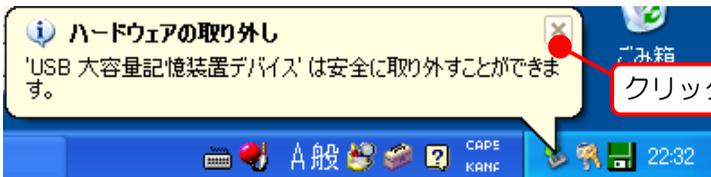
(X:)はお使いの環境により異なります。



▲上記の画面はリムーバブルディスクがFの場合の例

クリック

- ③ 以下の画面を確認後、本製品を取り外します。
USB ケーブルをパソコンから抜きます。



クリック

Windows 2000/Me の場合

■ 終了手順 ■



取り外すときは「パワー／アクセスランプ」が点滅していないことを確認してから取り外してください。

- ① 取り外すときは、以下の  アイコンを右クリックし、「USB 大容量……」または、「USB ディスク……」をクリックします。



Windows Me の場合、「USB ディスクー ドライブ(H:)」と表示されます。

- ② [OK]ボタンをクリックします。



Windows Me の場合、「USB ディスクは安全に取り外すことができます。」と表示されます。

- ③ 本製品を取り外します。
USB ケーブルをパソコンから抜きます。

Windows 98 の場合

■ 終了手順 ■

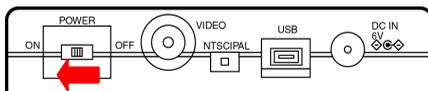


取り外すときは「パワー／アクセスランプ」が点滅していないことを確認してから取り外してください。

取り外すときは、上記に注意して取り外してください。
パソコンの電源が入っているときでも取り外すことができます。

Macintosh で使用する時

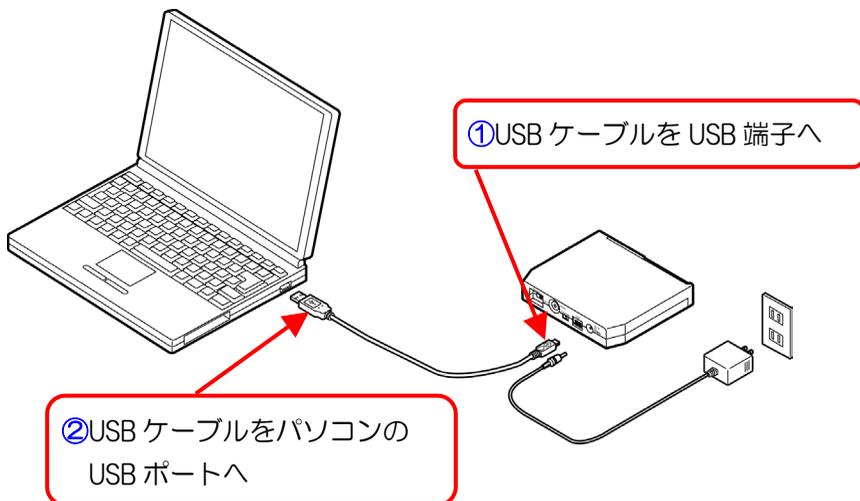
- ① AC アダプタをコンセントにつなぎます。
- ② ご使用のメモリーカードの種類に合わせて前面のスライドパネルをスライドします。
- ③ 本製品の電源を入れます。
パワー／アクセスランプが緑色に点灯します。



メモ パワー／アクセスランプの状態

- ・ 消灯----- 電源切
- ・ 緑点灯--- 電源入
- ・ 赤点滅--- アクセス中

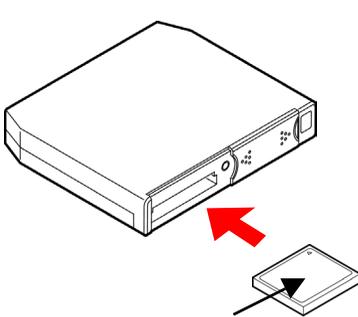
- ④ 本製品の USB ポートとパソコンの USB ポートを添付の USB ケーブルで接続します。



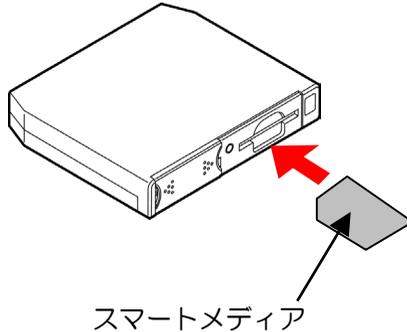
- ⑤ 本製品が自動的に認識されます。

⑥ メモリーカードを挿入します。

メモリーカードは、正しい向きで、速やかに奥まで挿入してください。ゆっくり挿入したり、途中で止めたりしますと、正しく認識できない場合があります。



コンパクトフラッシュ、
マイクロドライブ
ラベル面を上にして CF 挿入口
に挿入してください。



スマートメディア
金色の接点面を下にして SM 挿入
口に挿入してください。

⑦ 以下のアイコンがデスクトップ上に表示されます。

Mac OS 場合



Mac OS X 場合



⑧ 本製品をハードディスクのように、一つのドライブとして読み書きできます。

⑨ 操作が終了したら、本製品のアイコンをゴミ箱に捨てます。

ゴミ箱に捨てる前に、パワー／アクセスランプが点滅していないことをご確認ください。

Mac OS の場合



Mac OS X の場合



- ⑩ 本製品を取り外します。
USB ケーブルをパソコンから取り外してください。



前面のスライドパネルをスライドする場合は、USBケーブルを取り外し本製品の電源を切ってから行ってください。

困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

弊社ホームページをご覧ください

サポート Web ページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

<http://www.iodata.jp/support/>

製品 Q & A
News など

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

<http://www.iodata.jp/lib/>

最新
サポートソフト

テレビと接続時のトラブル

状態	ページ
画像がテレビに映らない	18
リモコンが効かない	18
画像の削除ができない	19
サムネール表示が遅い	19
画像の表示が遅い	19
画像ファイルの表示される順番がわからない	19
PowerPoint のプレゼンの画像が順番通りに表示されない	20

パソコンと接続時のトラブル

状態	ページ
USB ポートに接続しても認識しない	21
メモリーカードを読み書きしているとき、他の USB 機器が認識しない	22
本製品を取り外せる状態にならない (Windows XP/2000/Me/ Macintosh)	22
「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」から復帰後、本製品が認識されない	22
Windows Me 上で本製品を使用した場合、「システムのプロパティ」のデバイスマネージャで表示される「USB 大容量記憶装置デバイス」に、緑色の疑問符「？」が表示される (Windows Me)	22
Windows XP で自動認識されずドライバのインストールを求められる。	23
Windows 2000 で自動認識されずドライバのインストールを求められる。	23
Macintosh に装着しても認識されない	23

テレビと接続時のトラブル

画像がテレビに映らない

- | | |
|-------------|---|
| 原因 1 | メモリーカードが正しく入っていません。 |
| 対処 | メモリーカードの方向、裏表を確認して入れ直してください。
(注意) 取り出すときは【取り出し操作】手順にしたがって行ってください。 |
| 原因 2 | 本製品の背面にある NTSC/PAL スイッチが正しくセットされていません。 |
| 対処 | いったん本製品の電源を切り、背面にある NTSC/PAL スイッチを NTSC 側にセットし、その後電源スイッチを ON にしてください。 |
| 原因 3 | メモリーカードに記録されているフォルダまたは JPEG ファイルが日本語（全角）のファイル名になっています。 |
| 対処 | フォルダ名、JPEG ファイル名を半角英数字に変えてください。 |
| 原因 4 | 画像データ（JPEG ファイル）がメモリーカードに記録されていません。 |
| 対処 | 画像がメモリーカードの中に存在しない場合は、データがない旨のアイコンが表示されます。 |
| 原因 5 | メモリーカードに記録されているデータ形式が「JPEG (*.jpg)」以外のデータです。 |
| 対処 | 対応していない形式の JPEG ファイルはその旨のメッセージが表示されます。 |
| 原因 6 | メモリーカードに記録されている JPEG ファイルがプログレッシブ JPEG 形式です。 |
| 対処 | プログレッシブ JPEG 形式のファイルは表示できません。 |

リモコンが効かない

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 原因 1 | 電池が正しく入っていません。 |
| 対処 | 電池の（+）、（-）を確認してください。 |
| 原因 2 | 電池の容量がなくなっています。 |
| 対処 | 新しいマンガン単 4 電池と交換してください。 |

画像の削除ができない

原因 1 スマートメディアにライトプロテクトシールが貼られている場合は、削除できません。

対処 スマートメディアのライトプロテクトシールをはがしてください。

原因 2 「読み取り専用」に設定されているファイルは削除できません。

対処

サムネール表示が遅い

原因 デジタルカメラによってはサムネール写真データを生成しないものがあります。このような写真データの場合、サムネール表示に時間がかかります。

対処

画像の表示が遅い

原因 数百万画素におよぶ高画質画像はデータが非常に大きいため、表示にある程度の時間が必要です。故障ではありません。

対処

画像ファイルの表示される順番がわからない

本製品はロングネームのファイル名に対応しておりません。DOS形式の8文字のファイル名で画像ファイルを管理しています。

ロングファイルネームでお使いの場合はファイル名を英数字（半角）で8文字に変更してください。

ファイル名の順番の規則

本製品はファイルをフルパスのASCIIコードで管理しています。

優先順番は

数字（0→9）→英大文字（@→A→Z）→英小文字（a→z）

ファイル名の順番の例

¥ A001. jpg

¥ a001. jpg

英大文字は英小文字より優先されます。

¥ b001 ¥ 001. jpg

¥ b001 ¥ 002. jpg

フォルダ内でもファイル名の順番の規則に従って優先順番が決まります。

PowerPoint のプレゼン資料を JPEG 画像に出力したが、スライド表示が PowerPoint のスライドの順番通りに表示されない

原因

PowerPoint の出力した JPEG 画像がロングファイルネームのため、10 枚以上のスライドが存在する場合は、スライドの順番通り表示されない場合があります。

対処

ファイル名をリネームしていただくか、当社 WEB よりファイル名変更ツールをダウンロードしていただき、それをご利用ください。

リネームする場合は

001.jpg

002.jpg

・

・

・

009.jpg

010.jpg

011.jpg

というようにリネームしてください。

パソコンと接続時のトラブル

USB ポートに接続しても認識しない

原因	他の USB 機器にバスを占有されています。
対処	この場合、すぐには認識されません。他の USB 機器の占有が終わってから、本製品を USB ポートに接続してください。
原因	接続する USB ポートによっては認識しない場合があります。
対処 1	接続する USB ポートを変更してください。
対処 2	USB ハブに接続している場合は、USB ハブを接続せずに、パソコン本体の USB ポートに接続してください。
原因	誤認識されています。
対処 1	デバイスマネージャ上の「その他のデバイス」に「?Y-E DATA MemoryCardViewer」がある場合は、右クリックして削除し、本製品を抜き、セットアップガイドの【パソコンとつなぐ】を参照して、再度インストールをお試しください。 (Windows 98/98 SE のみ)
対処 2	対処1を行っても変わらない場合は、本製品を接続しない状態で、パソコン本体を再起動してください。 このとき、SAFEモードで起動できるかお試しください。
	<p><Safeモードでの起動方法></p> <ol style="list-style-type: none"> ①パソコンの電源を入れて、Windows 98/98 SEの起動時のロゴ画面（青空の画面）が表示される前」の時点で、「Ctrl」キーを押してください。 ②Windowsのスタートアップメニューが表示されます。 ③このメニューの「3. Safe Mode」を選択してください。 ④キーボードの種類を聞いてきますので、106日本語キーボード（半角/全角（漢字）キー）を押して起動を続行してください。 ⑤さらに「Windows は Safe モードで実行されています」と表示され、Safe モードがWindows の正常な起動を妨げる問題を解消するための特殊な診断モードであるという説明が表示されますので、Enter キーを押して起動を続行します。 ⑥Safeモードで起動すると、デスクトップ画面の四隅に「Safeモード」と表示されます。

対処 2
(つづ
き)

SAFEモードで起動できましたら、[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]の「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や「その他のデバイス」に「Y-E DATA .」が追加されているときは、全て削除してください。

これで初期の状態に戻るので、これで再度、最初からインストールしてください。

メモリーカードを読み書きしているとき、他の USB 機器が認識しない

原因

本製品がバスを占有しています。

対処

この場合、すぐには認識されません。本製品のバス占有が終わってから、他の USB 機器を USB ポートに接続してください。

原因

USB ポートによっては認識しない場合があります。

対処 1

接続するポートを変更してください。

対処 2

USB ハブ接続している場合は、USB ハブを接続せずに、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

本製品を取り外せる状態にならない (Windows XP/2000/Me/ Macintosh)

原因

使用中のアプリケーションが取り外せる状態を禁止している場合があります。

対処

使用中のアプリケーションを終了してから、10 ページ【取り外し方】の手順にしたがって取り外してください。

「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」にならない場合がある。 または、復帰時にパソコンが動作しない場合がある

対処

「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」を実行する前に本製品を取り外してください。

Windows Me 上で本製品を使用した場合、「システムのプロパティ」の デバイスマネージャで表示される「USB 大容量記憶装置デバイス」 に、緑色の疑問符“?”が表示される (Windows Me)

対処

本製品は、Windows Me 標準添付の互換性のあるドライバを使用しています。緑色の疑問符“?”が表示されるのは、デバイス互換性のあるドライバを使用しているという意味を表すもので、動作上問題はありません。

**Windows XP で自動認識されずドライバのインストールを求められる
(Windows XP)**

対処

「一覧または特定の場所からインストール」にチェックを付けて[次へ]ボタンで進んでください。さらに「次の場所を含める」にチェックを付け、[参照]ボタンをクリックして、以下のフォルダを指定してください。

C:¥WINDOWS¥INF
(起動ドライブがC:でWINDOWSフォルダにWindows XPをインストールしている場合)

**Windows 2000 で自動認識されずドライバのインストールを求められる
(Windows 2000)**

対処

ドライバファイルの指定場所を「場所を指定」にし、[参照]ボタンをクリックして、以下のフォルダを指定してください。

C:¥WINNT¥INF
(起動ドライブがC:でWINNTフォルダにWindows 2000をインストールしている場合)

Macintosh に装着しても認識されない

対処 1

本製品の対応 OS は Mac OS 9.0.4~9.2.2 および Mac OS X 10.1~10.1.5 です。ご使用の OS をご確認ください。

対処 2

複数のUSBポートを備えたパソコンであれば、他のUSBポートに挿してお試してください。
キーボードのUSBポートに接続されている場合はパソコン本体のUSBポートに挿してお試してください。
USBハブに接続している場合は、パソコン本体のUSBポートに挿してお試してください。

対処 3

本製品は、DOSのFAT形式でフォーマットされていますので、機能拡張の「FileExchange」を有効にしてください。
[アップルメニュー]→[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャ]で、「FileExchange」が有効(X印)になっていることをご確認ください。(Mac OS 9.0.4~9.2.2の場合)